

入院中の薬学的管理・支援に関する経過等

退院時処方 剤 服薬しない残薬の有無 無 有 → 有の場合の対応

医薬品名	1日量	用法	日数	特記事項

◆提供した本文書以外のお薬情報 お薬手帳 手帳シール(未持参のため) 薬剤情報提供書 その他

薬剤総合評価調整加算		対象薬		
薬剤調整加算		対象薬		

退院後の薬学的管理・支援のフォローアップ依頼内容等

- 処方変更に伴う継続評価
 アドヒアランスの改善
 投与方法
 ポリファーマシー対策
 効果判定及び副作用モニタリング
 認知機能
 身体機能
 生活環境
 その他

以上、ご不明な点がございましたら下記までご連絡ください。

<input type="text"/>	病院	住所・電話番号・emailアドレスなど	担当薬剤師	<input type="text"/>
				<input type="text"/>

薬 剤 管 理 サ マ リ ー

〇×薬局 担当薬剤師様 御中

下記患者様の入院中の薬学的管理・支援等について共有させていただきますので引き続き支援の程お願いいたします。

基本情報

氏名	日病 太郎		性別	男	生年月日	1930/8/8	年齢(歳)	93
身長(cm)	155	体重(kg)	50	体表面積BSA(m ²)[Du Bois式]		1.47		
入院日	2023/7/1		退院日(予定日)	2023/8/12		入院期間	42 日	
入院時の病棟	一般病棟		退院時の病棟	地域包括ケア病棟	主治医	渋谷 次郎	診療科	整形外科

今回の入院の目的・病名等

右大腿骨転子部骨折

入院時情報 (薬学的総合評価)

服薬管理状況	<input type="checkbox"/> 自己管理	<input type="checkbox"/> 看護師管理	<input checked="" type="checkbox"/> 介助者(家人等含む) 管理	<input type="checkbox"/> その他		
調剤方法	<input checked="" type="checkbox"/> PTP等	<input checked="" type="checkbox"/> 一包化	<input type="checkbox"/> 簡易懸濁	<input type="checkbox"/> 粉碎	<input type="checkbox"/> その他	マグミットのみPTP
投与経路	<input checked="" type="checkbox"/> 経口	<input type="checkbox"/> 経管				
認知機能低下の有無	<input type="checkbox"/> 無	<input checked="" type="checkbox"/> 有	指標としたツール	病名判断	アルツハイマー型認知症	
アドヒアランス状況	<input checked="" type="checkbox"/> 良好	<input type="checkbox"/> 多少問題あり		<input type="checkbox"/> 不良	<input type="checkbox"/> その他	
副作用・アレルギー歴	なし					
お薬情報ツールの確認	お薬手帳	持参	薬剤管理サマリー	無	その他	血圧手帳

検査情報

腎機能 (測定日)	2023/9/5	SCr(mg/dL)	0.9	Ccr(CG式:mL/min)	29.4
その他特筆すべき検査情報		標準化eGFR(mL/min/1.73m ²)	59.7	個別化eGFR(mL/min)	50.6

持参薬情報	4	剤	処方医療機関	A	△△病院	B	××クリニック	C	
施設	医薬品名			1日量	用法	入院後転帰	転帰の理由等	転倒リスク	高齢者リスク
A	アムロジピン5mg			1錠	朝食後	減量	血圧低値	有と評価	未評価
A	ファモチジン錠20mg			2錠	朝夕食後	減量	腎機能障害あり		未評価
A	マグミット錠330mg			2錠	朝夕食後	継続			未評価
B	メマンチン錠10mg			1錠	朝食後	継続			未評価

入院中の経過

日付	経過区分	医薬品名	経過の理由等
7/1	追加	カロナール200mg	疼痛コントロールのため3T 3×Nにて内服開始
7/1	減量	ファモチジン20mg	腎機能障害あり、ファモチジン10mg 1日1回に変更
7/5	追加	チアプリド25mg	入院後不穏あり1T 1×Aで内服開始
7/15	減量	カロナール200mg	地域包括ケア病棟への転棟、疼痛軽減傾向のため2T 2×MAに減量
7/20	変更	カロナール200mg	リハビリにて疼痛増強あり、2×MTに用法変更
8/2	変更	アムロジピン5mg	血圧100mmHg下回るため、アムロジピン2.5mgに減量

入院中の薬学的管理・支援に関する経過等

自宅にて廊下で転倒し、右大腿骨転子部骨折にあり、手術目的で入院。
 入院時～疼痛コントロール目的にてカロナール200mg 3T 3×Nにて内服開始。
 入院時血液検査にて腎機能障害あり。ファモチジン減量基準にかかるため、ファモチジン10mg 1日1回に減量。
 入院後、不穏・夜間せん妄あり、チアプリド内服開始。内服にて落ち着き、夜間も良眠しています。
 地域包括ケア病棟へ転倒後、疼痛軽減傾向にて、カロナール200mg 2T 2×MAに減量。リハビリ歩行訓練にて疼痛増強することあり、用法を2×MTに変更。変更にて疼痛自制内です。
 収縮期血圧100-110mmHg推移し、100mmHgを下回ること多く、リハビリ時ふらつきあり、転倒リスクあるため、アムロジピン5mg→アムロジピン2.5mgに減量。減量後、収縮期血圧110-120台推移し安定、ふらつきも落ち着いています。

退院時処方	6	剤	服薬しない残薬の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有	→	有の場合の対応	
医薬品名	1日量	用法	日数	特記事項				
アムロジピン5mg	0.5錠	朝食後	14日					
ファモチジン10mg	1錠	朝食後	14日					
メマンチン10mg	1錠	朝食後	14日					
カロナール200mg	2錠	朝昼食後	14日	減量検討中。疼痛状況に合わせて調節可。				
マグミット330mg	2錠	朝夕食後	14日	PTP調剤				
チアプリド25mg	1錠	夕食後	14日					

◆ 提供した本文書以外のお薬情報 お薬手帳 手帳シール(未持参のため) 薬剤情報提供書 その他 血圧手帳(更新)

薬剤総合評価調整加算	未算定	対象薬			
薬剤調整加算	未算定	対象薬			

退院後の薬学的管理・支援のフォローアップ依頼内容等

処方変更に伴う継続評価 アドヒアランスの改善 投与方法 ポリファーマシー対策 効果判定及び副作用モニタリング
 認知機能 身体機能 生活環境 その他

カロナールは疼痛状況に合わせて調節いただくよう説明しています。退院後、疼痛落ち着いているようでしたら、減量・頓用への変更についてご検討をお願いいたします。
 血圧低めにてアムロジピン減量しています。減量にて血圧110-120台推移し、ふらつきなどなく経過しています。引き続き退院後の血圧のモニタリングをお願いいたします。
 入院中、不穏・夜間せん妄にてチアプリド内服開始となっています。退院後、傾眠になるようでしたら中止についてご検討をお願いいたします。

以上、ご不明な点がございましたら下記までご連絡ください。

○○病院	病院	〒150 - 0002東京都渋谷区渋谷2丁目12番15号	担当薬剤師
		TEL : 03-●●●●-●●●● FAX : 03-●●●●-■●●■	◆◆
		Email : yakuzaiibu@●●●●.or.jp	▽▽